

### 第3回 震災復興会議要旨

話 題	内 容
JR 常磐線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 常磐線の復旧はスピード感が大事。</li> <li>・ 新路線の用地買収に時間がかかるのではないかと心配。 → (町からの回答) 現状ルートでの復旧の場合でも用地買収、多重防御の関係から時間はかかる。新路線建設と復旧期間はあまり変わらないと考えている。</li> <li>・ 復旧にかかる年数によって、住民の意向は変わると思う。</li> <li>・ 山下駅までの暫定復旧はできないのか。 → (東北農政局からの回答) 駅ホームの拡幅、バス乗り入れのための敷地の確保など、課題が多いため、非常に難しい。</li> </ul>
交 通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 岩沼までの直通便など、JR 代行バスを充実させてほしい。 → (町からの回答) さまざまな制約があるため、非常に難しい。</li> </ul>
居 住 地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特別な制度を使って居住地を確保できないか。</li> <li>・ 居住地ゾーンをもっと坂元の南の方に広げても良いのではないかと。</li> <li>・ 子供の遊び場が少ないため、国定公園などの建設を考えてほしい。</li> <li>・ 農地ゾーンの中央に JR 新路線を通し、その西側に居住地を設けてはどうか。 → (県からの回答) その場合は盛土となるため、地震に対して安全性に問題が出てくる。</li> </ul>
産 業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ いちごなど特産物の産業化により、雇用の場が増えると良い。</li> </ul>
住民・町の「協働」まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JR や道路に関しては、住民との話し合いを進めてほしい。</li> <li>・ 土地利用など、まちづくりについて町から経過報告をしてもらい、「心をひとつに」復興を進めてもらいたい。</li> <li>・ 住民アンケートの精度を上げるべき。</li> <li>・ 10～30 代の若い世代の意見を聞く場が必要。</li> </ul>
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本方針に山元町の特長を打ち出すべき。</li> <li>・ 山元町らしさ、メリハリのある行動計画をお願いしたい。</li> </ul>

